



インターネットでの情報提供	
提供予定日	8月29日(木)

平成25年8月28日(水) 県政記者クラブ配布		
所管課	担 当	電話番号
観光課	観光資源係 森・伊東	直通 058-272-8396 代表 058-272-1111(内3075)

「第42回美濃歌舞伎保存会納涼公演」に 知事が地歌舞伎役者として出演します！

県では、平成21年度に“岐阜の宝もの”に認定された「東濃地方の地歌舞伎と芝居小屋」を活用した観光振興を図るため、上海万博や新宿歌舞伎町で公演するなど、その魅力を国内外に発信するとともに、地歌舞伎保存会の活動支援に取り組んできました。

このたび、8月31日(土)に瑞浪市の美濃歌舞伎博物館「相生座」で開催される「第42回美濃歌舞伎保存会納涼公演」に、知事が地歌舞伎役者として初出演しますのでお知らせします。

演目は、“動く錦絵”と言われる、歌舞伎ではお馴染みの「青砥稿花紅彩画 白波五人男 稲瀬川勢揃いの場」をベースに、同館の小栗幸江館長が書き下ろしたオリジナル作品「美濃乃国五人男 土岐川勢揃いの場～清流バージョン～」で、知事は「美濃の統領 美濃屋駄右衛門」として出演します。

記

- 日 時：平成25年8月31日(土) 17:00～20:30頃
- 会 場：美濃歌舞伎博物館「相生座」(瑞浪市日吉町8004-25)
- 内 容

	演 目	出 演
17:00～	稚児揃曾我敷皮 由比ヶ浜の場	美濃歌舞伎保存会、美濃歌舞伎子ども教室
18:30頃	美濃乃国五人男 土岐川勢揃いの場 ～清流バージョン～	古田肇 (岐阜県知事) 水野光二 (瑞浪市長) 高嶋芳男 (学校法人安達学園理事長) 伊藤裕一 (瑞浪ロータリークラブ会長) 成重隆志 (瑞浪市市議会議員) 美濃歌舞伎保存会
19:15頃	新版歌祭文 野崎村の場	美濃歌舞伎保存会、美濃歌舞伎子ども教室

- 入 場 料：無料(全席自由、予約不要) ※入場者数約700名
- 主 催：美濃歌舞伎保存会
- 後 援：岐阜県教育委員会、瑞浪市教育委員会
- 協 賛：日吉ハイランド倶楽部、レストランクレイ
- 協 力：美濃歌舞伎サポーター、ミュージアム中仙道ミュージアムメイト
- 問合せ先：美濃歌舞伎保存会事務局 電話：0572-68-0505



◆美濃歌舞伎保存会とは

県内に29ある、地歌舞伎保存会の1つ。

瑞浪市にあるゴルフ場「日吉ハイランド倶楽部」の代表取締役であった故小栗克介氏が、東濃地方に伝わる地芝居や歌舞伎衣裳の喪失を危ぶみ、昭和47年に保存会を結成。

同倶楽部の従業員が中心となり、美濃地域に伝承される地歌舞伎の「型」を残そうと日々活動を継続。役者だけでなく裏方の養成や、芝居小屋や四千点にも及ぶ歌舞伎衣裳の保存、継承活動も積極的に実施。

昭和47年8月に第1回となる「納涼歌舞伎公演」を開催。以降、毎年8月に夏の定期公演として上演。

◆美濃歌舞伎博物館 ^{あいおいざ} 相生座とは

江戸末期に建てられ、取り壊しの運命にあった旧恵那郡明智町の芝居小屋「常盤座」の舞台部分と、旧益田郡下呂町にあった「相生座」の建物を組み合わせ、昭和51年に瑞浪市日吉町に移築再建。

本物の水を使った芝居も可能な噴水付きの水槽のほか、板敷きの棧敷席や花道、すっぽん（花道の一部が上下する仕掛け）、廻り舞台などの本格的な舞台機構を完備。

江戸時代からの歌舞伎衣裳や鬘、小道具など約4,500点を所蔵しており、通常は美濃歌舞伎博物館として一般公開。